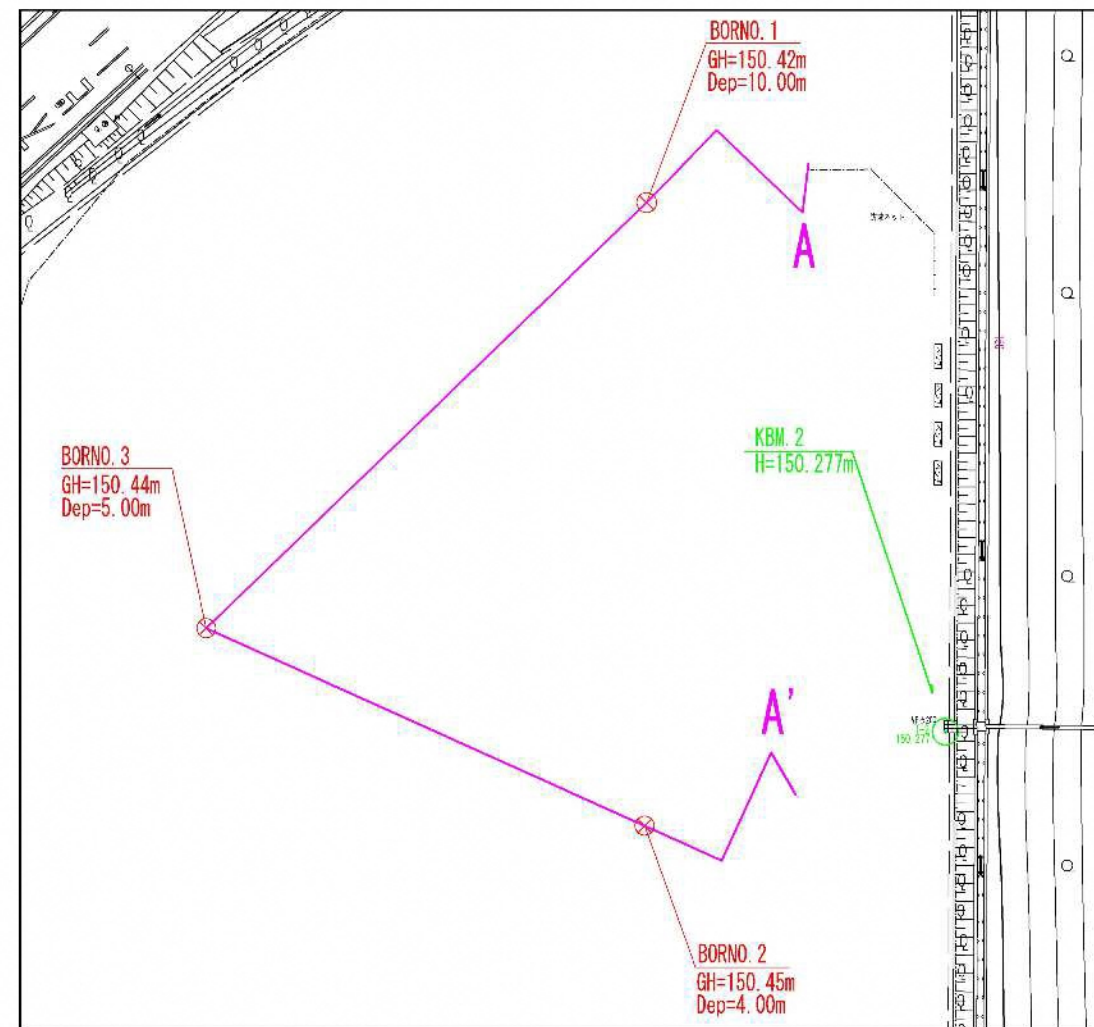
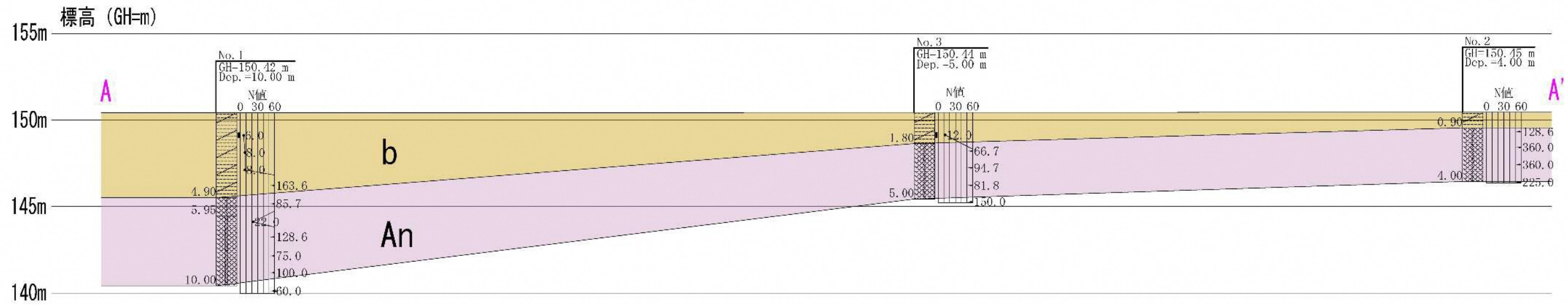


地層断面図 1:250 (A3)

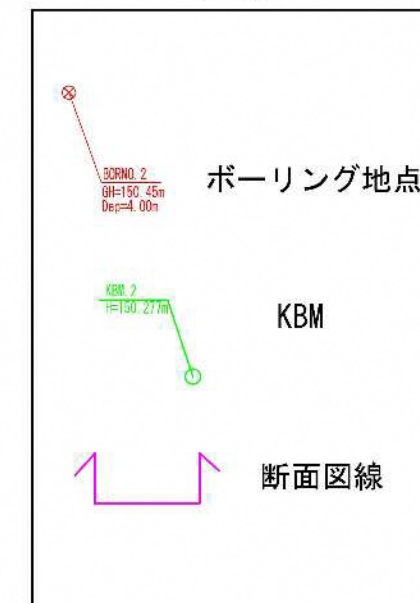


平面図 1:500 (A3)

層序表

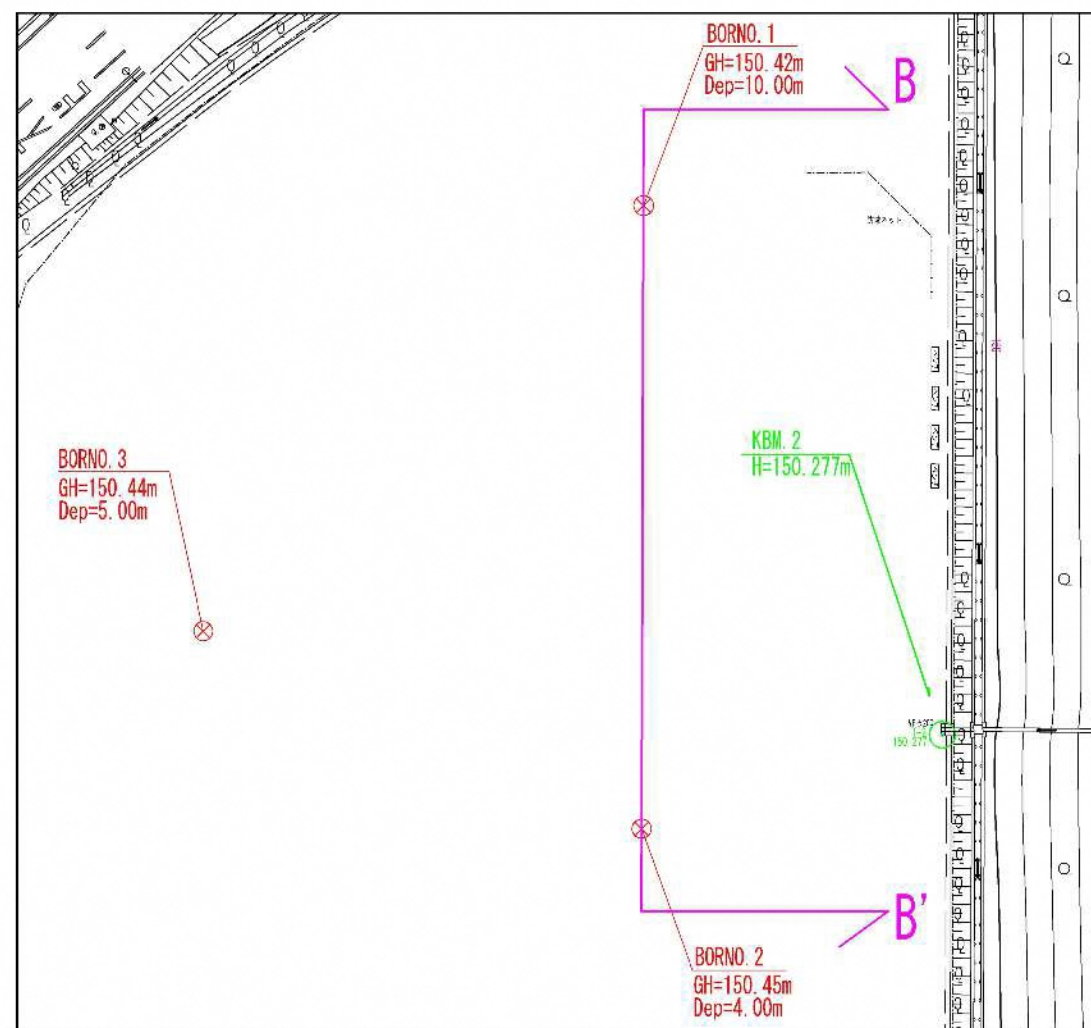
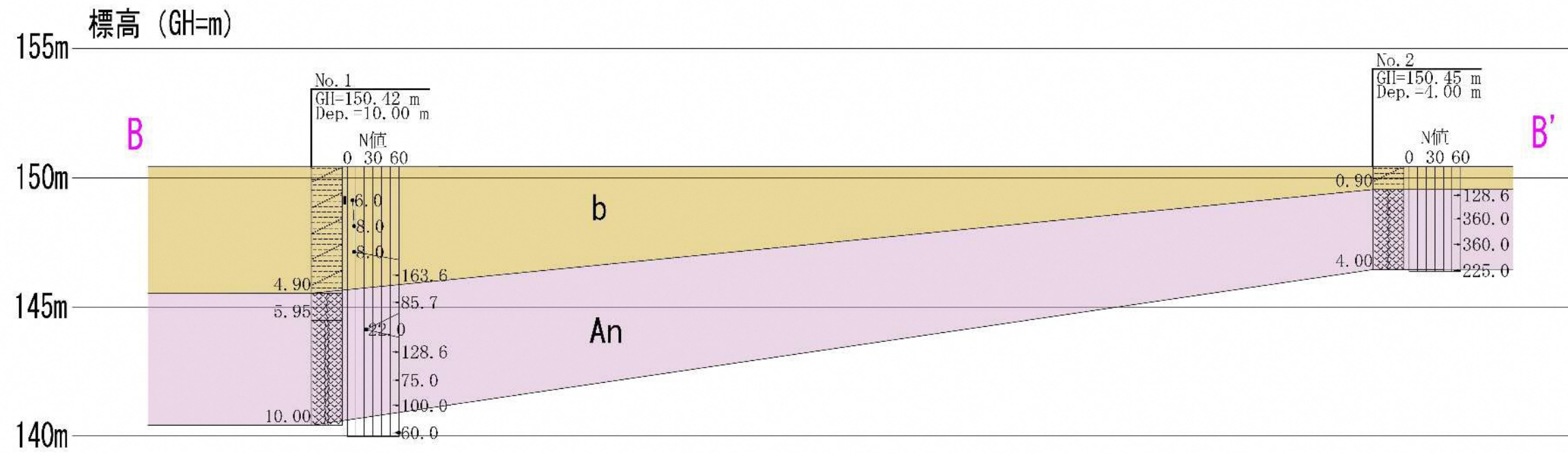
地層名	記号	データ数	平均N値	層相
盛土	b	4	8.5	砂混り粘土状。 φ2mm~10mmの垂角礫が混入する。
大村安山岩	An	14	129.6	片状~棒状コア主体。 ハンマーで容易に割れる。

凡例



推定地層断面図 (AA' 断面)

地層断面図 1:200 (A3)

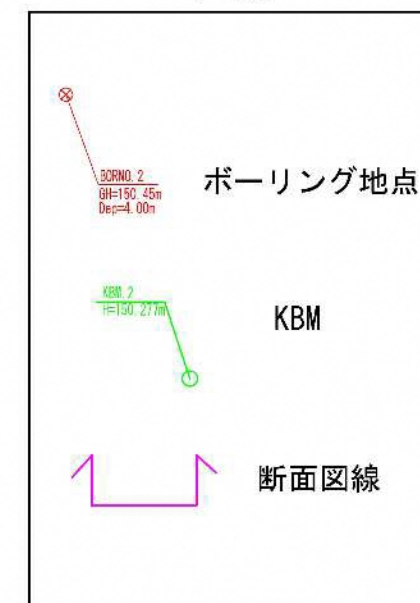


平面図 1:500 (A3)

層序表

地層名	記号	データ数	平均N値	層相
盛土	b	4	8.5	砂混り粘土状。 φ2mm~10mmの垂角礫が混入する。
大村安山岩	An	14	129.6	片状~棒状コア主体。 ハンマーで容易に割れる。

凡例



推定地層断面図 (BB' 断面)

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査目的及び調査対象 その他 構造物基礎

ボーリング名	No. 2	調査位置	長崎県大村市原町84番6及び池田2丁目1303番8の一部		北緯	32° 56' 20.0"
発注機関	長崎県民生活環境部生活衛生課	調査期間	令和06年06月10日～令和06年06月11日		東経	128° 28' 32.1"
調査業者名	株式会社オリエンタルコミュニケーションズ 電話(092-411-6209)	現場代理人	都築 正宏	コア鑑定者	ボーリング責任者	新福 人士
孔口標高	T.P. 150.45 m	富安 浩	試験機	D0ーDL		
総削孔長	4.00 m	地盤勾配	エンジン	NFD-9		
		方位	使用機種	ポンプ		
		角	0°	BG-3CL		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相對稠度	相對密度	記	孔内水位 / 測定年月日	標準貫入試験				原位置試験及び結果	試験深度 (m)	試験料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
											N	深度 (m)	100mm以上の打撃回数	打撃ごとの貫入量						
1	149.55	0.90		砂混り粘土		暗灰			0.4mまでは埋土。0.4m以深は亜角礫を含む粘性土。		128.6	1.05	27	33	60					
2				風化安山岩		灰く暗茶灰			ハンマーで破壊できる硬さ。局所的に風化が進行しているが全体的には固結。		360.0	1.19	40	140						
3											360.0	2.00	60	60						
4	146.45	4.00									360.0	2.05	50	50						
5											225.0	3.00	60	60						
												3.05	50	50						
												4.00	60	60						
												4.08	80	80						

